昭和34年産米政府売渡価格表(早期出荷時期別価格) 34.8.15

等級 / 売渡日	1等	2等	3等	4等	5等	備考
9月30日迄	4.528	4.448	4.368	4.288	4.088	二重新俵の価格石当り 800
10. 1〜10.10	4.448	4.368	4.288	4.208	4.008	〃 600
10.11〜10.20	4.368	4.288	4.208	4.128	3.928	〃 400
10.21〜10.31	4.288	4.208	4.128	4.048	3.848	〃 200
基本価格	4.208	4.128	4.048	3.968	3.768	

上記価格の外に1俵当り40円の予約奨励金が加算されます。
糯米は上記価格の外に1俵当り450円加算される。但し12月15日迄とする。

あなたの稲はねらわれている！

四年続きの豊作と、油断は禁物。これからは、台風、病害虫が猛威を振う季節です。

折角の豊作を、これらの災害から守りぬきましょう。

◇台風によって稲が倒伏した場合にはなるべく早く排水を行い、穂発芽の起らないようにしましょう。倒れた稲をよく結束（四〜五株）する方が、ありますが却って稲の傷みを多くします。

極早生種で刈取り期に近いものは、天候の恢復をまつてなるべく、早目に刈取る事が大切です。

◇台風にともなつてウンカ、イモチ病が大発生します。昨年ウンカの発生した部落では警戒が必要です。

これからのイモチ病は、稲の首、節の部分の急所に発病するので、減收が多くなります。

○ウンカには BHC を

○イモチには水銀剤を／

光農業改良普及所

移動青年学級（教育キャンプ）

長野県軽井沢で

（写真は軽井沢ユースホステルで）

設して来たが、今年は七月二十五日から四日間長野県軽井沢で実施した。

光町社会教育委員伊藤秀雄君指導で五十二名が参加し、生活條件の違つた他県の青年達と話し合い、共に学び、交歓し県内勤労青年少年のための青年学級は学校教育と異つて、学習することが生活と直結するという特色を持つ学校の修学旅行は、未知の場所や、施設や、旧跡を見学する。移動青年学級はそれに加えて異つた環境、移動した場所で見学し、学習し、共同生活を自主的に行う。

光町青年学級（日吉、南條、東陽、白浜合同）は例年県内で移動青年学級を開

では得られない経験と組織の計り知れぬ土産を手に手に元気で帰町した。

このようにして次代の光町を背負う青年達はすくすくと成長しつつある。

（農）（事）（相）（談）（室）

「問」私の家の畑では、最近大根、人参が二又になつたり、ちいさな瘤がたくさんついて、育ちも悪くなり、ガスの形で線虫を殺す訳です。

「答」野菜類が、この様な症状になる原因の一部分は、ネコブ線虫の寄生によるものと思はれます。

この線虫は人間の腹に寄生する回虫と同じ様なものですから次の方法で駆除することをお奨めします。

殺線虫剤として主に使用されているDDとか、マネヒューム、クロールピクリン、ネマゴンなどのいわゆる液状燻蒸剤は、土壌中に液体の形をした薬剤を注入して注入した穴をふみつけてふさぎ、土の中で薬剤がガス化し、ガスの形で線虫を殺す訳です。

一度消毒すれば三、四作位は畑の有害線虫がふえず収量も二倍、三倍となるのは普通です。

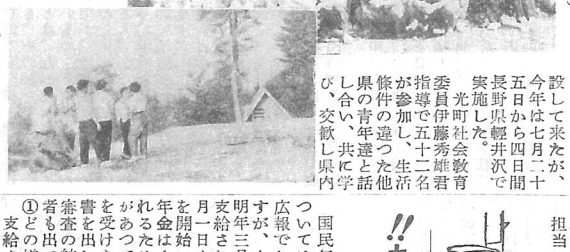
消毒の薬量は時期、作物によつて若干の差違がありますが、畑全体を消毒するには、三〇センチ間隔の千鳥状に一五センチの穴をあけ、一穴にDD、ネマヒューム、クロールピクリンなら二〜三cc、ネマゴンなら一〜一cc位の注入がよいと思います。

これ等の薬剤は線虫撲滅の特効薬ですが、反面使用適当ですが、

移動青年学級

長野県軽井沢で

（写真は軽井沢ユースホステルで）



法を誤まると作物に薬害を生じますので、必らずあなたの地區を担当している農業改良普及員に相談の上実施して下さい。

担当　光農業改良事務所

!!九月一日より 国民年金の請求書受付!!

国民年金法のあらましについては前号の「ひかり」広報でおしらせした通りですが、十一月から施行される明年三月に初の福祉年金が支給されることになり、九月を開始いたしますが、福祉年金は金額が国から支払はれるために、いろいろな規則があつて本人は年金の受給を受けられると思つて請求書を出しても、支給制限の審査の結果受給資格のない者も出て来るのです。

①どの様な人に福祉年金は支給されるか

②どういう人は受けられないか

③支給制限とはどんなものか

④請求手続はどうすればよいか

などを徹底させて円滑な実施をはかるために全国一斉に八月一日から三十一日までの一ケ月を「国民年金制度周知月間」として「ラジオ」「新聞」「ポスター」で皆様に理解してもらうための運動が現に行われています。

尚役場では地區別に説明会を行つて普及徹底をはかる計画ですが福祉年金の支給を受けるためには受給権のある人が請求の手続をとらなければならないことです。受給権のある人がだまつていても県知事が職権で受給権のある人をさがし出して裁定されるという仕組になつていません。

受給權がちやんとある人でも五年間何んの手続をしないと時効にかかつて権利が消滅してしまい支給されなくなつてしまいます。

稲の刈上を行う農家に、特殊用途の清酒2級又は合成清酒が九月一日より供給されます。

価格は一、八七(二升)がびん付清酒四二七円、合成清酒が三二九円です。

最寄りの指定酒店で配給されますのでお知らせします。

刈上用酒類の配給

畜舎の一齊消毒実施

昨年は豚コレラの猛伝染によつて、町の大方の養豚農家の顔色をなからしめた此の一あせも一も涼しくなれば良くなると、あまり気にかけない様子ですが、子供にとつては大變です。

第一痒くて安眠が出来ないし、神経質になり発育は遅延、輸送に完全に堪える完全包装を。

農家の収入を増しましよう。

（食糧事務所より）

巷の声

お盆も一緒に

新生活運動が推進され、農村の一番の行事のお正月も中新暦で行われる様になつた事は町民の頭の切換えにとよる事は勿論であるが、それにしてもそこ迄行つた関係団体の御努力に深く敬意を表するものであります。

農家の一番の大事である稲作が急激に改善進歩され始めた現在、新正月は農家の行事にもぴつたり適合して新正月は一般世間の常識となりましたが、お盆は未だいろいろであります。私の方は今、月遅れのお盆を迎えて居りますが、町でも上部地帯は旧のお盆で祭つたという事です。

先祖の佛様に先づ一番にお供えする稲はもう一ケ月は完全に早くなつて居ります。

来年からはお盆も町中一緒に御先祖様をお迎する様したいものです。

町当局と関係諸団体の御骨折りを望むものであります。

（白浜K生）

産米改善について

農民の丹精の結晶も、最後の収穫期における処理如何によつて農家経済にも、需給上、保管、輸送等に色々の影響を及ぼしますので、

(1)産米改善に二、三御注意を

適期刈取の勵行　オダ架けの関係で二回以上に刈取る方は一回目を早くする、胴割米を出す地干は禁もつ。

(2)脱穀は、オダ架、風乾を充分に、脱穀機の廻転速節に調節。脱皮

(3)早場米の時期は手返えしを充分にして胴割を防ぐ。乾燥不充分は脱穀能率を低下し籾の混入が多くなります。

(4)シイナの混入を防ぎ、再調整を入念に、籾或は籾殻を防ぎ、再調のないように。

(5)包装にも協力を、最後の消費者まで完全な米を届けるため、長期保管、

ご婦人方が多く受けられているのに、男の、しかも又ひつかかない様手袋などはめずにしようか？労力の一番必要な農繁期に、一「ひといふ病で母子が泣くより毎日を清潔に」

赤ちゃんをひふ病から守るには

ご婦人方が多く受けられているのに、男の、しかも壮年のかたが割合少かつたのはなぜでしようか？労力の一番必要な農繁期に、一「ひといふ病で母子が泣くより毎日を清潔に」

道路の占用について

道路は一般通行の用に供する目的の下に国又は地方公共団体が設けるものであります。

一般通行は原則として自由でありますが、道路を使用することは必ずしも自由にできません。

道路を許すことは出来ません。

前者（一般通行）を射を行つた結果、残念なことに予防注射、ひいては傳染病への関心は、まだまだ薄い。

道路（一般通行以外）は道路使用と云うべきであります。

道路の占用について

まだまだ低い

予防注射への関心！

あつさもとうげをすぎて秋の風も近づいていよいよ稔りの秋も近づいています。

七月十三日から行つたチフス予防注射は、上宮川を最後に全地域終了いたしました。

いろいろな伝染病予防注射を行つた結果、残念なことに予防注射、ひいては傳染病への関心は、まだまだ薄い。

人参、ホーレン草、大根等、ひふ病になつてしまつたら早く医師の手当を受けて重くしない様注意しなければなりません。

国保東陽病院の自動車購入と病床の増設について

東陽病院では町民各位の要望に応えて準救急自動車を購入、入退院や往診の際、急に応ずる態勢を整えました。

乾燥に当つては、蓮十は乾燥米の混入を防ぎ、再乾燥不充分は脱穀能率を低下し籾の混入が多くなります。

従来一般病床は三四床で手ぜまのため、不便をかけて居りましたが、今般病室の改造を行い、一般病床十二床を増設致します。

千大病院眼科医とレントゲン医の出張診察日のお知らせ

國保東陽病院

眼科。毎週　火。金。

火曜　小林先生

金曜　馬島先生

X線。第一、第三、水曜

第一外科　渡辺先生

◇癌相談の指定病院になつて居ますから御利用下さい。

編集後記

広報の使命は、皆さんに読んでもらうことです。

いつも編集を終つて「今月は果して何人が目をとおして呉れるか」と考えることです。

或町で「広報を読んでいますか」のアンケートをしたら、僅か二〇%でありました。読んで貰える広報に御批判、御意見をどしど頂けたらと思います。

「巷の声」欄の御利用もどうぞ!!